

子ども学の源流を次世代につなぐ

幼児の教育

[特集] 保育の「根本考察」にチャレンジ!
「暮らし」の視点で保育を見直す — 創る

[連載] 子ども学の窓から
「子どもと医療と保育」の学び

[視点] 報告
OMEPアジア・太平洋地域大会からの発信

2020

春

since 1901

第119巻 第2号

お茶の水女子大学

『幼児の教育』編集委員会

子どもの可能性を伸ばす スポーツ共育

杉山美沙子／著

元プロテニスプレーヤーの杉山愛さんの母でありコーチである著者は、多くのプロ選手と接する中で、「スポーツは人間力（生きる力）を高めるのに最適なツールだ」と実感。「子どもの可能性を伸ばす10の黄金法則」と、子どもが楽しく身体を動かすことができるスポーツプログラムをまとめました。

Point

トップアスリートと
接して気づいた
「スポーツ選手が
人間的にも
すばらしい理由」

子どもの「生きる力」を
高めるために、
スポーツの指導者の
あり方とは？

すぐに実践できる！
子どもの発達段階を踏まえた
スポーツプログラム
を掲載

Contents

- 第1章** スポーツで人間力を高める
コーチになって気づいた子どもとのかかわり方
トップアスリートの幼児期に見られる共通点
子どもの「いちばん」を見つけるために
スポーツは人間力を高める最適なツール
スポーツで幼児期の脳を鍛える
- 第2章** 子どもの可能性を伸ばす10の黄金法則
- 第3章** 子どもと指導者の人間力を高めるスポーツプログラム
スポーツで養われる「3つの体力」
スポーツプログラムの立案と指導のポイント（2歳児～5歳児）

子どもの可能性を伸ばす スポーツ共育

杉山美沙子（元プロテニスプレーヤーの母）著

保育ナビ
ブック

子どもの
発達を踏まえた
プログラム例
掲載



楽しいスポーツを通して、豊かな人間力を！
子どもが育つ、指導者が育つ、保護者が育つ
「子どもの可能性を伸ばす10の黄金法則」

定価本体 1,800円＋税 全 80 ページ
26×18cm 109-85 ISBN978-4-577-81472-7



ありがとう。ありがとう。

木が、花びらが、

大きくなったね、おめでとう！

って言うてる。

写真

子どもの情景

1

目次

じつと見ることから

2

特集

保育の「根本考察」にチャレンジ！ 11

「暮らし」の視点で保育を見直すー創る

4

《座談会 2020》

子どもが過ごす場所に「創り手」がいる

5

《アーカイブズ》

「幼児の美術教育ースケッチをしながらのメモー」

ー『幼児の教育』第60巻第6号

(1961年)からー 20

実践

私の保育ノート

「楽しい」「うれしい」がつながる保育

伊藤ほのか

22

保育をつなぐ

ーお茶の水女子大学附属幼稚園からの発信ー

V.O.G.

ナーサリーと幼稚園ー「おやま」でつながるー

中澤智子

26

連載

子ども学の窓から

これからのチャイルド・スタディーズを展望して

「子どもと医療と保育」の学び

松島のり子

32

視点

ノルウエー保育施設訪問記

雨と共に 風と共に

松田こずえ

36

目次

視点

OMEPAアジア・太平洋地域大会からの発信

上垣内伸子

40

OMEPP京都大会に参加して(その1)

保育・幼児教育におけるSDGsとESD

光橋翠・十六合香菜子

44

文化

鎌倉おもちゃ屋物語 その5

黒須和清

49

探究

幼児期の教育における身体表現の課題

—『女子体育』誌(2000年4月号)―

2019年3月号)に掲載された実践報告を

通して—

渡邊孝枝

62

子どもと先生

イベント・メディア情報

読者投稿・編集後記 他

63

まど

じっと見ることから

保育の現場を離れていた時期を経て、久しぶりに幼稚園で毎日を通して。新しい現場で私が一番心がけたことは、子どもたちの遊びの様子を傍らでじっくり見ること。今号の座談会は「創る」がテーマだが、その中でも「じっと見る」ことについて語られている。昭和13年の「幼児の教育」12月号巻頭言に「うしろ向き」という倉橋の一文がある。「わたしが子どもをじっと見るのは、そのうしろ向きだ。(中略)前に回っても見たいが、目をあわせては、その無心をみだすおそれもある。(中略)子ども心の動きに、ただ同じ方向にのみ追隨していることも出来るのであるし。」とある。まさにその通り、と肝銘を受ける。

幼稚園教育要領の改訂で、小学校以上の教育と通底する概念として、「主体的・対話的で深い学び」という言葉も聞かれるようになり、「言葉」を頼りにした保育が広がることを危惧する。「対話的」というと、向き合って言葉のやりとりをするイメージが浮かびがちだが、子どもたちが今目を向けているもの・ことを一緒に見ること、そして子どもたちが進むようとしている方向に向かってこちらが「追隨」することから始めてみるか、何かが違うところではないだろうか。(伊集院)

編集後記

季刊誌として新たな発行体制に移行してから10年目の春を迎えます。『幼児の教育』は、例えばアーカイブズで歴史に焦点を当て、根本考察で子どもと向きあう原点を探り、横書きの論文コーナーを新設し、前からも後ろからも読める紙面構成にするなど「不易と流行」それぞれを探究してきました。

保育実践の現場でも、変わらず継続したい「不易」と、思い切って変えていく「流行」のバランスが求められていると感じます。「私の保育ノート」では、保育に携わる多様な立場の人たちの出会いと交流につながればうれしいことです。

春号からは、新コーナー「子ども学の窓から」が始まりました。お茶の水女子大学の改組に伴い、文

教育学部に人間社会科学科子ども学プログラムが誕生しました。「子ども学」の教員が、学術研究の取り組みや成果を、社会との接点をもって発信していく予定ですので、お楽しみに。

『幼児の教育』が季刊になってから、附属幼稚園の遊戯室にあるステンドグラスの窓が、デザインを変えながら表紙を飾ってきました。窓越しに見る景色はどこか詩的で、違って見えることがあります。執筆者や読者の皆様と、お茶の水女子大学、附属幼稚園、いずみナーサリー、文京区立お茶の水女子大学こども園の5者関係の連携、窓越しの対話が増えていきますように。論文投稿や「子ども学のひろば」へのお便り、大歓迎です。(KE)

次号予告 幼児の教育 夏号 2020年7月刊行予定

新連載が始まりました。特集も新章スタートでさらに充実！

- ◇ 保育の「根本考察」にチャレンジ！ 12
「暮らし」の視点で保育を見直す - 感じる（音感受）
吉永早苗氏、猶原和子氏ほか
- ◇ オリンピックと幼児期のスポーツ 新名謙二氏
- ◇ タイ乳幼児発達支援のこれから：バンコク訪問記 山崎寛恵氏

※タイトル内容が変更になる場合もあります。

幼児の教育 春号 第119巻 第2号

令和2年4月1日発行
編集発行人／浜口順子
編集担当／田中恭子
発行所／お茶の水女子大学
『幼児の教育』編集委員会
〒112-8610
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学
浜口順子研究室内
youji-no-kyouiku@cc.ocha.ac.jp

発売所／株式会社フレーベル館
電話：03-5395-6604（編集）
振替／00190-2-19640
印刷所／図書印刷株式会社
定価／本体880円＋税
◎お茶の水女子大学『幼児の教育』編集委員会
2020 Printed in Japan 無断転載禁止
落丁本・乱丁本はお取り替えいたします。

編集委員／伊集院理子
上坂元絵里
菊地知子
松島のり子
宮里晓美
お茶大3園合同研究会
（附属幼稚園、
いずみナーサリー、
文京区立お茶大こども園）
編集協力／フレーベル館

● ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613（営業）●

無藤 隆、大豆生田啓友監修

子どもの姿ベースの指導計画が スラスラ書ける！

子どもの姿ベースの 新しい指導計画の考え方 新要領・指针对応

無藤 隆、大豆生田啓友／編著

高嶋景子、三谷大紀、北野幸子、齊藤多江子、
松山洋平、和田美香／執筆指導計画の考え方をマンガやイラストでわかりやすく
解説した理論編96 ページ 26×21cm 定価 本体 2,408 円＋税
109-74 ISBN978-4-577-81468-0

0・1・2 歳児 子どもの姿ベースの指導計画 新要領・指针对応

無藤 隆、大豆生田啓友／編著

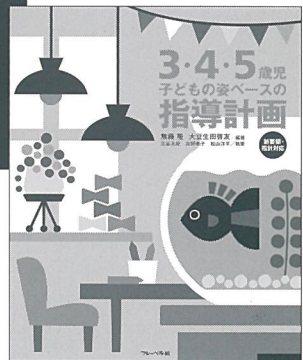
高嶋景子、齊藤多江子、和田美香／執筆

子どもの姿からつくる指導計画の考え方と、0・1・2 歳児
の年間計画・月案・資料を掲載192 ページ 26×21cm 定価 本体 2,900 円＋税
109-75 ISBN978-4-577-81469-7

3・4・5 歳児 子どもの姿ベースの指導計画 新要領・指针对応

無藤 隆、大豆生田啓友／編著

三谷大紀、北野幸子、松山洋平／執筆

子どもの姿からつくる指導計画の考え方と、3・4・5 歳児
の年間計画・月案・資料を掲載192 ページ 26×21cm 定価 本体 2,900 円＋税
109-76 ISBN978-4-577-81470-3

それぞれの園のための 就業規則

コンプライアンス・内部統制・マネジメント

著 / 安岡知子
(人財コンサルタント・特定社会保険労務士)
監修 / 桑戸真二 (株式会社福祉総研)

園で問題となる
労務の話題をほぼ網羅！

「時間外労働」「有給休暇」「休職と復職」など、
身近な課題への解決の道筋をわかりやすく解説。
園の“働き方改革”を検討する際にも役に立つ
1冊。

それぞれの園のための 就業規則

コンプライアンス・内部統制・マネジメント

安岡知子 (人財コンサルタント・特定社会保険労務士)
監修 桑戸真二 (株式会社福祉総研)

園で問題となる
労務の課題を
ほぼ網羅！



「時間外労働」「有給休暇」「休職と復職」など、
身近な課題への解決の道筋をわかりやすく解説。

定価本体 1,800 円 + 税 全 80 ページ
26×18cm 109-86 ISBN978-4-577-81473-4

法令の条文解説ではなく、
事例を通して、無理なく理解できます

Point

各項目、園からの具体的な「困りごと」事例に対して、
著者が解決策を「ご提案」します。

目次

- 第1章 労働時間を考える
- 第2章 休暇を考える
- 第3章 人材育成を考える
- 第4章 非正規職員について考える
- 第5章 休職と定年を考える

Point

著者は園での管理職経験があり
ます。顧客から相談の多い、園
ならではの課題を集めました。

Point

図表やマンガを用いながら、
課題になっている状況をイ
メージしやすくしました。

2 年次有給休暇、働き方改革でどう変わる？



園長有給休暇の 管理と取得状況

園長有給休暇は、
コンプライアンス上の観点から、
取得状況を確認し、
必要に応じて
働き方改革を進める
必要があります。

労働者に提供できない 有給休暇をどう扱うか

労働者に提供できない
有給休暇をどう扱うか
は、園の管理職が
重要な役割を担
います。

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
園長有給休暇	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2100
労働者有給休暇	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2100

幼児の教育 第二一九巻 第三号 令和二年四月一日発行

定価 本体八八〇円十税